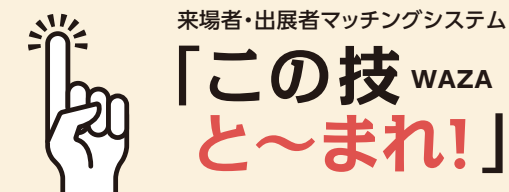


+ 開催までのスケジュール

出展申込期限	出展者説明会	各種届出期限	搬入日	会期	搬出・撤去
2026年 2月20日(金)	3月中旬 (予定)	4月下旬	5月27日(水)	5月28日(木)・29日(金)	5月29日(金) 16:00 (即日撤去)

オリジナル商談システム



来場者・出展者マッチングシステム
来場者からの「こんな加工が出来るところはないか?」「こんな製品はないか?」「新たな製品開発のため、技術提携出来るところはないか?」...といった様々な商談希望内容・要望をホームページ上で募集します。集まった情報は出展者に公開し、来場者(商談希望者)と出展者の意向が合えば、会期中の商談をセッティングします。

システム実施期間
2026年
4月中旬〜
5月中旬

※実施期間は変動する場合もあります。

出展者一覧 (前回【2024年】開催) 68社・団体/65小間

試作市場

アイキ
アイジーエヴァース
アドテックエンジニアリング
イナック
岩倉溶接工業所
岩瀬光学
NK ワークス
キャスト
クロダ精機
巧電社
Cost
小林製作所
積進

大日工業
たくみ
T&K TOKA
ティーネットジャパン
テクノア
豊里金属工業
日興精機
HILLTOP
広商NEXUS
松山製作所
ものづくり支援センターしもすわ
※ナカムラ機械彫刻研究所
※大和電機工業
ものレボ
ヤナカアドテックプレジジョン

YONEDA
ライト製作所
3Dプリンタゾーン
SOLIZE
ティーケーエンジニアリング
DOHO

微細・精密加工技術展

ISS ダイニチ
アウラテクノロジー
青海製作所
青山精工
今井技巧

イワタツール
エス・ジー・ケイ
エステック
オクギ製作所
オプトピア
キメラ
協栄プリント技研
ゴーショー
サイトウ製作所
斎藤鉄工
坂井製作所
三和ニードルベアリング
Jp キュービック
信栄テクノ
鈴木光学

太陽インキ製造
タカノ
WTM
チーム人間
※入曽精密
※狭山金型製作所
※東成エレクトロビーム
東京端一
TOWA JAPAN
常盤
日新化成
日本アイ・ティ・エフ
プライオリティ
米山金型製作所
レーザックス

※共同出展者

主な来場企業一覧

- | | | | | | |
|--|--|---|---|--|--|
| ●アイシン
●旭化成
●アズビル
●アライドマテリアル
●ウシオ電機
●AGC
●SMC
●荏原製作所
●エンシュウ
●Orbray
●オリエンタルモーター
●オリンパス | ●オリンパスメディカルシステムズ
●キーエンス
●キャノン
●キャノン電子
●クボタ
●カシオ計算機
●コクヨ
●コマツ
●JFE商事エレクトロニクス
●芝浦機械
●澁谷工業
●住友電気工業 | ●積水化学工業
●第一実業
●大同マシナリー
●ダイハツ工業
●タンガロイ
●椿本チエイン
●DMG森精機
●東海理化
●東芝
●東芝インフラシステムズ
●東洋製罐グループ
●ホールディングス | ●TOPPANホールディングス
●トヨタ自動車
●長瀬産業
●ニコン
●日本電子
●兼松KGK
●白銅
●ハーモニック・ドライブ・システムズ
●日立ハイテク
●日野自動車
●FUJI | ●富士フイルム
●ブラザー工業
●ブリヂストン
●紅忠スチール
●べんてる
●本田技研工業
●牧野フライス製作所
●ミスミ
●ミツイワ
●ミットヨ
●三菱ケミカル
●三菱商事テクノス | ●三菱電機
●三菱マテリアル
●ミネベアミツミ
●武蔵エンジニアリング
●村田機械
●村田製作所
●明治機械
●八千代産業
●ユアサ商事
●ユニオンツール
●リコー
●YKKAP |
|--|--|---|---|--|--|

ほか

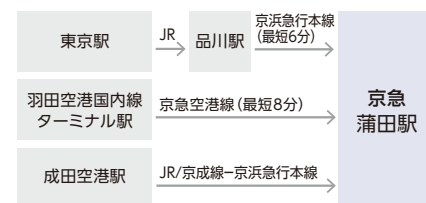
+ 会場のご案内



公共交通機関

■京浜急行線を利用

●京急蒲田駅から徒歩約3分



■JR京浜東北線、東急池上・多摩川線を利用

●蒲田駅東口より徒歩13分

+ 問い合わせ・申込先

日刊工業新聞社
イベント事業部

〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16

TEL 06-6946-3384

E-mail sb@nikkan.tech

展示会公式
Webサイト



“加工の課題を今すぐ解決したい来場者”との商談展示会です。

第15回 Prototyping Fair

試作市場

試作に焦点を絞った専門展

出展の
ご案内

微細加工・精密加工に
特化した専門展

Micro Manufacturing
Technology Fair

微細・
精密加工技術展

2026年 5月28日(木) ▶ 29日(金)
10:00~17:00 10:00~16:00

大田区産業プラザ PiO

東京都大田区
南蒲田 1-20-20

早期申込割引

〈詳しくは中面をご覧ください〉

<https://biz.nikkan.co.jp/eve/sb/>

日刊工業新聞社

+ 開催にあたって

労働人口の減少を背景に工場自動化・工場無人化が進展しています。さらには、現実の物理空間で自律的に動作する「フィジカル AI」の現場適用が始まりつつあり、モノづくりが激変しようとしています。

それでも「試作」の重要性は不変であり、さらに増していくと考えられています。

「試作」は単なる検証作業ではなく、新たな価値創造の第一歩です。そして「微細加工」「精密加工」は、その価値を具現化する基盤技術です。いずれも先行開発から設計・量産、最終製品での付加価値創出に

至るまで、モノづくりのあらゆるフェーズに深く関与し、その発展を担います。新たな価値創出を担うがゆえ、わが国のモノづくりの競争力強化と持続的なイノベーション創出に貢献し続けます。

本展示会は、製品開発における「試作」と、これを支える「微細加工」「精密加工」に焦点を当て、関連企業の皆様に新たなビジネスチャンスと技術交流の場を提供します。

つきましては、本展示会の開催趣旨をご理解のうえ、ご出展賜りますようご案内申し上げます。

+ 開催概要

- 会 期 2026年 5月28日(木)・29日(金) 10:00～17:00 (29日は16:00まで)
- 会 場 大田区産業プラザ PiO (東京都大田区南蒲田 1-20-20)
- 主 催 日刊工業新聞社
- 入 場 料 無料(登録制)
- 目標来場者数 3,500人
- 併 催 事 業 講演会、出展者によるセミナーなど(予定)

出展対象・来場対象

試作市場

試作加工分野 切削、プレス、板金など

AM関連分野 3Dプリンタ、3D関連技術など

関連機器分野 測定・評価機器、治工具類など

微細・精密加工技術展

微細加工技術分野 精密加工技術分野

加工機械・関連機器分野

工具・工作機器など

主な来場対象

- 製造業における研究・開発・設計、生産・製造、資材・購買担当者、経営幹部
- その他、関連研究機関・団体など

+ 出展申込み方法

『出展申込書』に必要事項をご記入の上、E-mail で下記事務局までお送りください。
出展申込書の内容を確認し、本展の趣旨にそぐわない場合は受付をお断りすることがあります。

申込書 送付先
日刊工業新聞社 イベント事業部
E-mail: sb@nikkan.tech
〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16
TEL: 06-6946-3384

「出展申込書」・「出展規定」は
公式Webサイトより
ダウンロードいただけます。



申込期限
2026年 2月20日(金) 必着

※期限前でも予定小間数に達した場合、申込受付を終了する可能性があります。

〈出展契約の変更または取消〉

すでに申し込まれた小間に対する変更または取消は、すべて文書にてその理由を明記し、事務局の承認を得てください。

※出展を取り消された場合、次の通りキャンセル事務手数料を申し受けます。

申込書受領日～出展者説明会まで…出展料金の50%
出展者説明会当日以降……………出展料金の100%

+ 出展料金

早期申込割引 2025年10月31日(金) までのお申込みで1小間あたり214,500円(税込)となります。

1小間(5㎡)
(W2.475m×D1.98m×H2.7m)

242,000円(税込)

【基本設備】
● 側壁・後壁(システムパネル)
● 突き出し社名板
※後壁取り外し不可
※角小間には通路側の壁面は設けません。

パッケージブース
(1小間(5㎡)対応)

出展料+ 72,600円(税込)

【セット内容】
①パンチカーペット
②受付カウンター: 1台 ③パイプイス: 1脚
④パラペット(白) ⑤貴名受: 1個
⑥社名パネル(H200、黒ゴシック体)
⑦蛍光灯: 1灯(40W)
⑧2口コンセント: 1コ(100V/1kW)
⑨上記⑦、⑧に係る幹線工事費・電気使用料

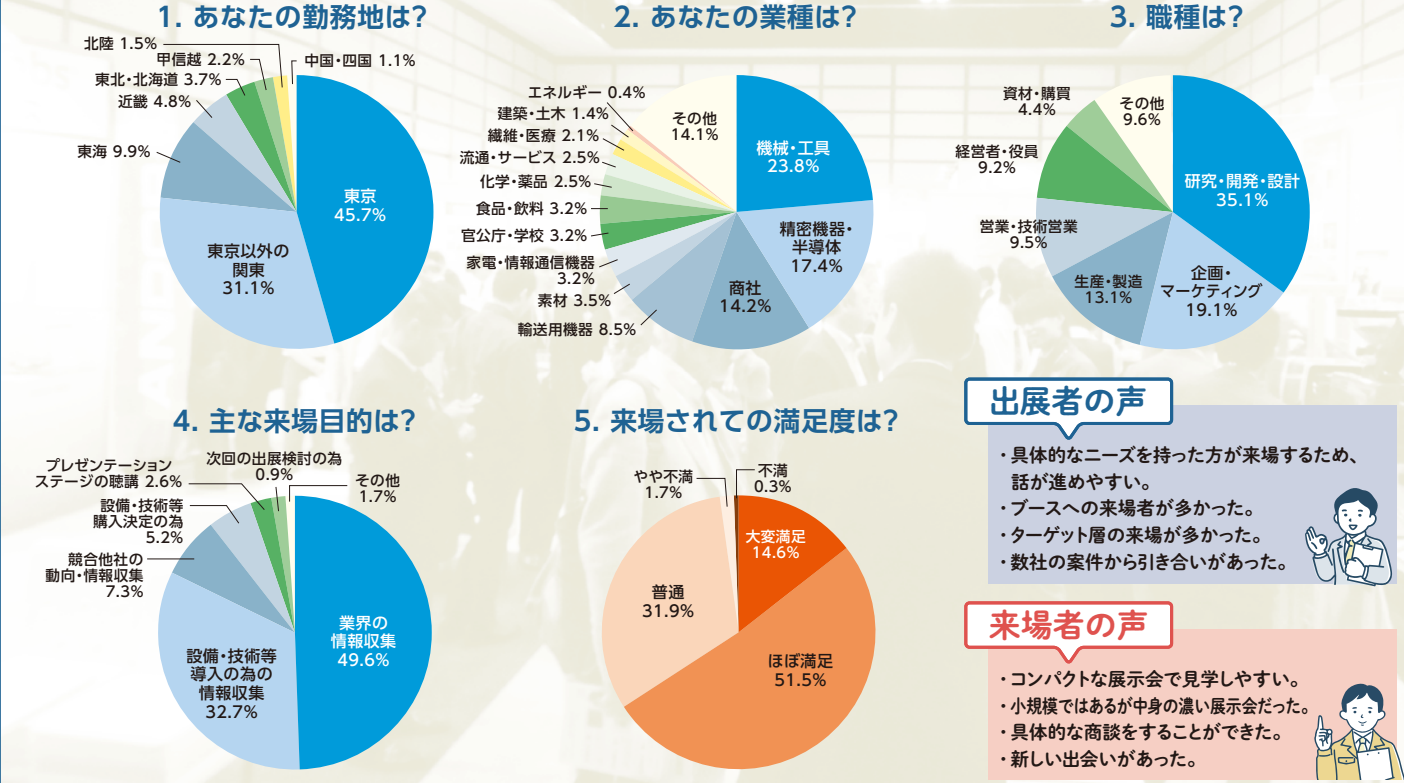
※パッケージブースのお申込方法は、出展者説明会(2026年3月中旬予定)にてご案内いたします。

前回開催結果 会期 2024年4月18日(木)・19日(金)

来場者数	4/18(木)	4/19(金)	合計
	1,378名	1,364名	2,742名

図面を持参される方が
多く来場されます!!!
じっくりと商談できる
中身の濃い展示会です!

来場者アンケート結果



+ 来場動員計画

本展示会のターゲット層を集客するため、以下のプロモーション活動を予定しております。

1. マスコミ媒体による告知

- 「日刊工業新聞」および日刊工業新聞社 発行の専門誌、関連業界雑誌での広告・告知

2. 記事掲載・ニュースリリースの配布

- 「日刊工業新聞」で特集記事・会期中の取材記事を掲載
- ニュースリリースを作成し関連各媒体に広く配布

3. ダイレクトメール(DM)

- 日刊工業新聞社が保有する独自のDMリストを基に関係企業や団体、前回来場者へ招待状送付

4. インターネット、メールでの情報発信

- 公式Webサイトで出展者リストなど最新情報を随時公開
- 約30万件のメール配信で来場動員を促進

その他にも、様々なプロモーションを実施予定です。

+ 出展者セミナーのご案内 無料

出展者による技術・製品などの発信の場を会場内に設けます。展示だけでは表現しきれない、技術のポイントや導入環境・成功事例などを説明する場としてご活用ください。実施費用は無料ですので、ぜひこの機会にご検討ください。

出展申込書でお申し込みください。先着10枠

実施日 2026年5月28日(木)・29日(金)

発表時間 1社 30分程度(質疑応答時間を含む)

【設置機材】プロジェクター、スクリーン、レーザーポインター
※プロジェクター使用の場合、パソコンは出展者でご用意ください。
※設置機材以外の備品は有料でご用意致します。

注意事項 先着順での受付となります。申込数が実施枠に達した時点で受付を終了いたします。なお、タイムスケジュールは事務局で調整いたします。



実施風景